

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている

「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動になりました。國民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年9月12日(土)

組織名【川医協労組】

施設名【川崎協同病院】

職場・所属【 痘瘍課 】 4名

【賛同者の名前やメッセージなど】

いのちに寄り添う医療労働者として賛成反対する!!
アベシンドウ殿、知性にもとづく想像力が有れば、この様なテッラX
法案は、出せないはず。参院が改行すれば、賛成に回った議員は
全員、必ず落選されるぞ。

